

その他の清掃・と畜業における切れ・こすれ災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	労 働 者 規 模
3	9~10	地下にある浄化槽施設で汚泥抜取清掃作業後、施設内の狭い通路を歩行中、通路側面に設置されている配管を支えるステー（地上約50cmにある）の角に右膝上10cmあたりが接触し、右膝上10cm辺りに幅約7cmの切り傷を負った。	24	30 ～ 49
4	10～ 11	顧客先敷地内に於いて、浄化槽の清掃作業中、浄化槽の上を渡ろうとした際、突然、浄化槽上部が割れてしまい、左足がその割れた箇所に嵌まり負傷した。当初は大したことはないと思っていたが、その後、痛みが激しくなった。	46	1～ 9
5	9～ 10	粗大ごみ収集作業中、水屋簞笥のガラス戸を両手で外そうとした際に劣化したガラスが割れ、左腕に接触し負傷した。	40	50 ～ 99
6	14～ 15	廃棄物処理場、破砕リサイクル施設内で資源物として回収されたビンを運別台に載せ、破袋・不適物の除却を行い、コンベアに載せる作業中に、割れたビンを手でコンベアに送り出した際に、左手人差し指を切傷した。	64	30 ～ 49
6	9～ 10	集合住宅の資源ごみの収集中、小さいレジ袋に入ったごみを拾い上げようと、上半身を前に倒した際、近くにあったガードパイプの支柱に右目の上部を強打した。ぶつかった衝撃で瞼に大きな切り傷ができ、大量の出血があった。	54	50 ～ 99
7	10~11	事業所内に於いて、入荷した廃品物の中身を確認作業中。混入していた刃物を引き出そうとしたところ、手袋が滑り誤って刃の部分に右手人差し指が当たり負傷したものの。	25	1～ 9
7	11~12	公園の除草作業をしている時硬い草をノコギリ鎌で切っていたその時草をつかんでいた左手親指に刃が当たり負傷した。	76	50 ～

				99
7	9~10	ごみ置場に出されていた不燃ごみを収集しようとしたところ、ごみ袋の結び目近くをつかんだ際、そのあたりに割れたジョッキ（ガラス製）の割れた部分が上を向いた状態であったため、ジョッキの割れた部分で右示指を切った。	45	50 ～ 99
7	11～ 12	当社構内作業場において、回収した産業廃棄物を投棄用コンテナボックスに積み込み作業をしていて陶器ゴミの突起部分に左手をひっかけてしまい左手を切創した。	33	10 ～ 29
7	15～ 16	現場作業を終えて、作業敷地内から車両に戻る途中、草木の生えた狭い路地を歩いたとき、通る側に広がっていたトゲのある植物の枝に身体・顔がぶつかり、右眼に枝が刺さった。	31	10 ～ 29
9	9～ 10	植栽剪定中、切った枝をチェーンソーで短くしていた時に、チェーンソーが滑って、枝を持っていた左手の指先に刃が載ってしまい、切傷、骨折したものである。	70	100 ～ 299
9	13～ 14	資源化施設にて、ベルトコンベア上の空きビンの選別作業を行っていた際に、軍手と厚手のゴム手袋を二重に装着し、割れた空きビンの破片を両手でかき集め収集箱に入れていた所、空きビンの破片が右手の親指の付け根に刺さり受傷した。	46	30 ～ 49
9	10～ 11	ペットボトル収集作業の為、ごみ置き場の扉を開けて足を踏み入れた時に、入り口付近にあったガラスの破片を踏んでしまい、左足かかと辺りに刺さり負傷したものである。	28	30 ～ 49
11	9～ 10	浄化槽清掃作業中、浄化槽近くにあった、花壇の花の添木にしていた細い鉄の棒に、本人確認不足で気づかず、しゃがみ込んだ時にまぶたに鉄の棒が刺さった。	42	1～ 9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html